

城原ダム・大谷内ダムの安全性評価委員会について

平成28年9月1日金沢市のTKP金沢駅前カンファレンスセンターにて第4回城原ダム・大谷内ダム安全性評価委員会が開催されました。

委員会には青山委員長（京都大学名誉教授）をはじめ4名の委員に出席いただきました。

これまで、平成26年度から平成27年度に開催された3回の委員会により、設計・施工内容の確認、健全性の確認、耐震性能照査に関して審議いただきました。前回（第3回）委員会では技術資料及び管理上の観点から指摘・助言をいただいております、今回追加検討結果を報告しました。

特に前回、管理上の観点から「確実に緊急対応を行えるようにすること。」との指摘をいただいております、施設管理者（津南郷土地改良区）と信調で合同訓練を積雪時に実施し、緊急時におけるダムの点検、漏水観測室の監視及び緊急放流設備の操作等の確認を行ったことを報告しました。

両ダムとも今回の報告で安全性を確認いただき審議を終了しました。

今後も適正なダム管理を進め安全性を確保していく必要があると考えております。

城原ダム及び大谷内ダムの概要

城原ダム・・・苗場山麓第一開拓建設事業で造成。横平川取水工より導水した水を貯留し、苗場山麓第一地区の各工区へ配水する施設。

均一型フィルダム、堤高27.0m、堤頂長662.0m、総貯水量1,200千m³

本体工事期間：S53～S59、供用開始年：H1

大谷内ダム・・・苗場山麓第二開拓建設事業で造成。大場頭首工より取水した水を貯留し、苗場山麓第二地区の各工区及び源内山調整池へ配水するための施設。

均一型フィルダム、堤高23.2m、堤頂長1,780.0m、総貯水量1,206千m³

本体工事期間：S56～H1、供用開始年：H4

検討経過

- ・平成26年10月16日 農業用ダム安全性評価委員会開催（第1回）
検討項目：現設計、施工内容の確認、健全性（機能診断結果）の確認
- ・平成27年2月18日 農業用ダム安全性評価委員会開催（第2回）
検討項目：健全性の評価、耐震性能照査の検討条件
- ・平成28年2月3日 農業用ダム安全性評価委員会開催（第3回）
検討項目：耐震性能照査（検討結果）
- ・平成28年9月1日 農業用ダム安全性評価委員会開催（第4回）
検討項目：前回指摘事項の報告 審議終了



委員会の状況